

自治会だより 6月号



「赤毛のアン」の翻訳に、 一役買った町のメガネ屋さん。

赤毛のアンの翻訳家、村岡花子さんの伝記が朝ドラで話題ですが、村岡さんはわが町にある旭光堂の眼鏡を愛用されていたそうです。ご主人の大塚さん「うちに時々足を運んでくださったもんだ」と当時を思い出して語ってくれました。

また三島由紀夫さんもお客さんだったようで、ご主人曰く「ショーウィンドウにある一輪挿しは、彼が置いて行ったんだ」と。昔ながらのただならぬ店の佇まい、濃厚な文化の香りがいたします。



みんなの絆で、安全安心な町。
山王3・4丁目自治会